

CUBEATS

学 科 ゲーム制作研究科 カテゴリー 学生作品

「CUBEATS」とは、手のひらと身体全体で遊ぶ「体感リズムゲーム」である。

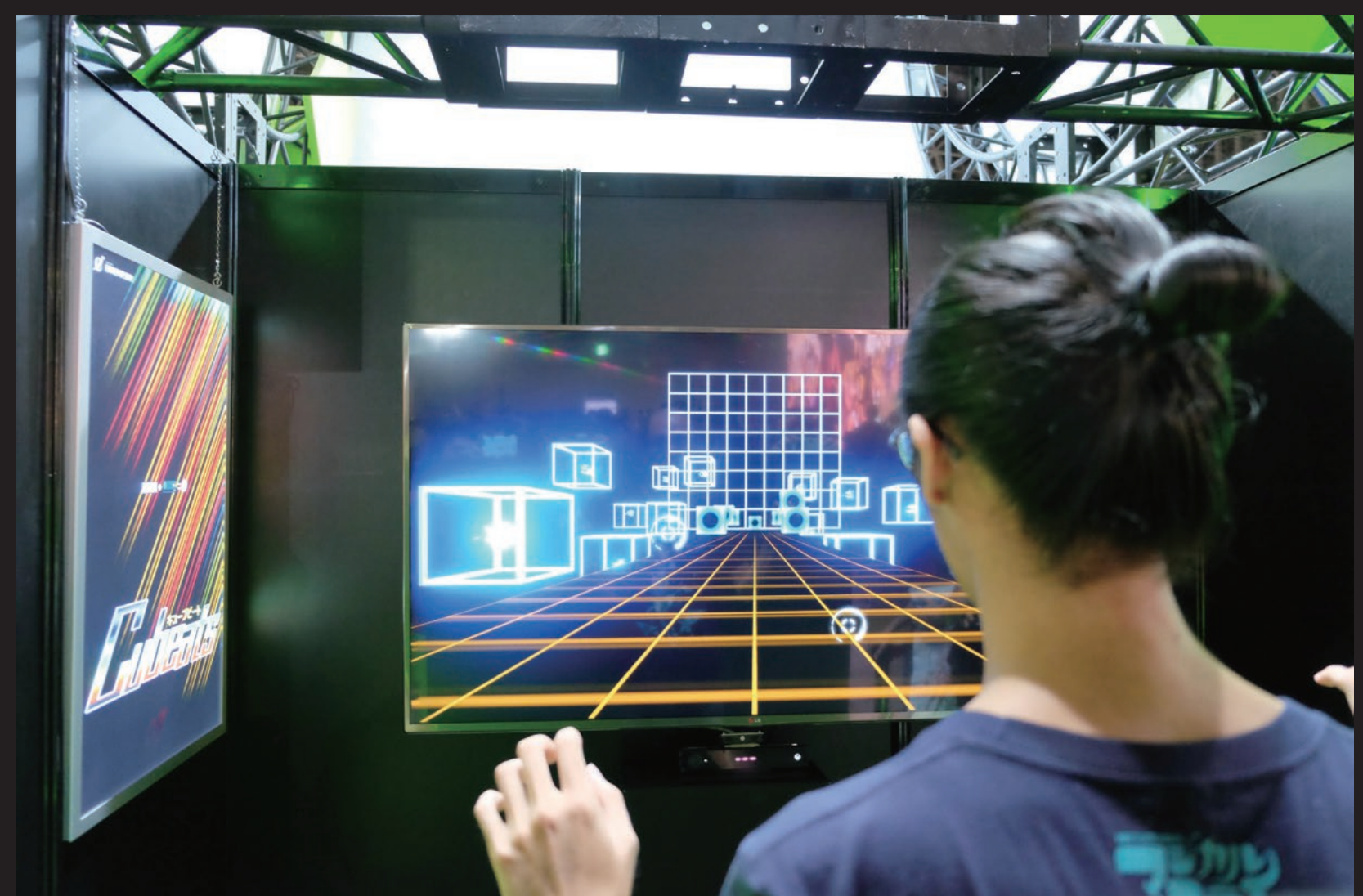
幻想的な音と光でゲームの世界観を構築したそのビジュアルは、シンプルで美しい。身体でリズムを感じ、鼓動のようにビートを刻む「キューブ」をタイミングよく掴み、壊すと、音と共にレッドやグリーンの鮮やかな煌めきが放たれる。気持ちのよいサウンドとデジタルアートへの没入感を全身で感じることができるゲームだ。

本ゲームは、画面を見ながら音楽にあわせて手元のボタンを押すような操作ではなく、自身の手の動きだけで直感的なプレイが可能。Kinectセンサを用い、人体の各部位の3次元位置情報を取得することで、自身のアクションが音に変わる爽快感を味わうことができる。

4/4拍子の基本的なビートと、明快な操作感、完璧な演奏を求めない設定で、子どもから大人まで、誰もが楽しめるゲームを目指した本作品は、東京ゲームショウ2015で試遊展示され、お客様からの感想を元にさらなる改良を重ねた。その結果、福岡アジア美術館で開催された「2015アジアデジタルアート大賞展FUKUOKA」において、エンターテインメント（産業応用）部門での入賞を果たし、メディアアートとしての高い評価を獲得している。



CUBEATSタイトル画面



東京ゲームショウで来場者がプレイ